

相良中学校だより

重点目標「自ら考え、進んで行動する」

令和8年10月8日発行 Vol. 4



教室を飛び出し、本物に触れる実り多き秋

実りの秋を迎え、1年生の防災体験学習、2年生の企業見学と福祉体験、そして3年生の修学旅行と、体験的な行事を行いました。教室では得られない実社会や人との触れ合いを通して、生徒たちは大きく成長しています。

1年生 防災体験学習



2年生 企業見学・福祉体験



3年生 修学旅行



相良中・榛原中・牧之原中・吉田中 合同チーム 全国3位の大活躍！

牧之原市・吉田町の4校合同チームが県大会優勝、東海大会準優勝、そして、全国大会で堂々の3位入賞を果たしました。互いに切磋琢磨しながら培った確かな実力と強い絆を発揮し、全国の舞台で大活躍を見せてくれた選手たちの勇姿を讃えます。

あたたかな御声援と御支援をありがとうございました。



9月17日 託された思い、動き出す新体制

生徒会任命式が行われ、新生徒会長の大石さんから各専門委員長へ任命書が手渡されました。11月の本格始動に向け、現在は準備期間です。3年生が築いた伝統のバトンを受け継ぎ、2年生を中心とした新体制が始動します。



地域と学校をつなぐ、温かな朝の挨拶

増田CSディレクターの橋渡しにより、民生委員・児童委員の皆様と本校生活委員会による合同の挨拶運動を行いました。校門には明るい声が響き渡り、地域に見守られ支えられている温もりを感じる朝のスタートとなりました。



9月9日 小中連携授業研究会を開催しました

本校にて「小中連携授業研究会」を開催し、授業公開及びパネルディスカッションを行いました。

県内外の教職員ら約160名が本校の生成AIを単なる検索ではなく思考を深める手立てとして位置づけた授業を参観しました。

続くパネルディスカッションでは、青山学院大学の益川弘如教授より「AIの回答の根拠を考え、自分の意見と組み合わせる大切さ」、常葉大学の酒井郷平准教授より「授業のどこでAIを使わないかという視点」をご示唆いただきました。

今後も小中9年間を見据え、情報活用能力を育む授業改善を進めてまいります。



メディアでも
取り上げられ
ました
※Youtubeに
ジャンプしま
す